



# アレイ証明書を使用する SANtricity 11.7

NetApp  
February 12, 2024

# 目次

アレイ証明書を使用する .....	1
アレイの証明書をインポートします .....	1
信頼された証明書を削除する .....	1
信頼されていない証明書を .....	2

# アレイ証明書を使用する

## アレイの証明書をインポートします

必要に応じて、Unified Managerをホストするシステムで認証できるように、ストレージアレイの証明書をインポートすることができます。証明書には、認証局（CA）が署名した証明書と自己署名の証明書があります。

作業を開始する前に

- Security Adminの権限を含むユーザプロファイルでログインする必要があります。そうしないと、証明書の機能は表示されません。
- 信頼された証明書をインポートする場合は、System Managerを使用してストレージアレイのコントローラの証明書をインポートする必要があります。

手順

1. [証明書管理]を選択します。
2. [Trusted]タブを選択します。

このページには、ストレージアレイについて報告されたすべての証明書が表示されます。

3. 次のいずれかのメニューを選択します。Import [Certificates] CA certificate or menu : Import [Self-Signed storage array certificates]。自己署名証明書をインポートします。

表示を制限するには、[\*次の証明書を表示...]フィルタリングフィールドを使用するか、いずれかの列見出しをクリックして証明書の行をソートします。

4. ダイアログボックスで証明書を選択し、\*インポート\*をクリックします。

証明書がアップロードされて検証されます。

## 信頼された証明書を削除する

期限切れになった証明書など、不要になった証明書を削除することができます。

作業を開始する前に

古い証明書を削除する前に、新しい証明書をインポートしてください。



ルート証明書または中間証明書を削除すると、同じ証明書ファイルが共有されている可能性があるため、複数のストレージアレイに影響する可能性があります。

手順

1. [証明書管理]を選択します。
2. [Trusted]タブを選択します。
3. テーブルで1つ以上の証明書を選択し、\*削除\*をクリックします。



- Delete \*機能は、プリインストールされている証明書では使用できません。

[信頼された証明書の削除の確認]ダイアログボックスが開きます。

4. 削除を確認し、\* Delete \*をクリックします。

証明書がテーブルから削除されます。

## 信頼されていない証明書を

信頼されていない証明書の問題は、ストレージアレイからUnified Managerへのセキュアな接続を確立しようとしたときに、接続がセキュアであることが確認できないと発生します。

証明書ページでは、信頼されていない証明書を解決するために、ストレージアレイから自己署名証明書をインポートするか、信頼できる第三者機関から発行された認証局（CA）証明書をインポートします。

作業を開始する前に

- Security Adminの権限を含むユーザプロファイルでログインする必要があります。
- CA署名証明書をインポートする場合は、次の点に注意してください。
  - ストレージアレイの各コントローラの証明書署名要求（.CSRファイル）を生成してCAに送信しておく必要があります。
  - 信頼された証明書ファイルをCAから受け取っておきます。
  - 証明書ファイルがローカルシステム上にある必要があります。

このタスクについて

信頼された追加のCA証明書のインストールが必要になる可能性があるのは、次のいずれかに該当する場合です。

- ストレージアレイを新たに追加した。
- 一方または両方の証明書の期限が切れている。
- 一方または両方の証明書が失効している。
- 一方または両方の証明書のルート証明書または中間証明書がない。

手順

1. [証明書管理]を選択します。
2. [Trusted]タブを選択します。

このページには、ストレージアレイについて報告されたすべての証明書が表示されます。

3. 次のいずれかのメニューを選択します。Import [Certificates] CA certificate or menu : Import [Self-Signed storage array certificates]。自己署名証明書をインポートします。

表示を制限するには、[\*次の証明書を表示...]フィルタリングフィールドを使用するか、いずれかの列見出しをクリックして証明書の行をソートします。

4. ダイアログボックスで証明書を選択し、\*インポート\*をクリックします。

証明書がアップロードされて検証されます。

## 著作権に関する情報

Copyright © 2024 NetApp, Inc. All Rights Reserved. Printed in the U.S.このドキュメントは著作権によって保護されています。著作権所有者の書面による事前承諾がある場合を除き、画像媒体、電子媒体、および写真複写、記録媒体、テープ媒体、電子検索システムへの組み込みを含む機械媒体など、いかなる形式および方法による複製も禁止します。

ネットアップの著作物から派生したソフトウェアは、次に示す使用許諾条項および免責条項の対象となります。

このソフトウェアは、ネットアップによって「現状のまま」提供されています。ネットアップは明示的な保証、または商品性および特定目的に対する適合性の暗示的保証を含み、かつこれに限定されないいかなる暗示的な保証も行いません。ネットアップは、代替品または代替サービスの調達、使用不能、データ損失、利益損失、業務中断を含み、かつこれに限定されない、このソフトウェアの使用により生じたすべての直接的損害、間接的損害、偶発的損害、特別損害、懲罰的損害、必然的損害の発生に対して、損失の発生の可能性が通知されていたとしても、その発生理由、根拠とする責任論、契約の有無、厳格責任、不法行為（過失またはそうでない場合を含む）にかかわらず、一切の責任を負いません。

ネットアップは、ここに記載されているすべての製品に対する変更を随時、予告なく行う権利を保有します。ネットアップによる明示的な書面による合意がある場合を除き、ここに記載されている製品の使用により生じる責任および義務に対して、ネットアップは責任を負いません。この製品の使用または購入は、ネットアップの特許権、商標権、または他の知的所有権に基づくライセンスの供与とはみなされません。

このマニュアルに記載されている製品は、1つ以上の米国特許、その他の国の特許、および出願中の特許によって保護されている場合があります。

権利の制限について：政府による使用、複製、開示は、DFARS 252.227-7013（2014年2月）およびFAR 5252.227-19（2007年12月）のRights in Technical Data -Noncommercial Items（技術データ - 非商用品目に関する諸権利）条項の(b)(3)項、に規定された制限が適用されます。

本書に含まれるデータは商用製品および/または商用サービス（FAR 2.101の定義に基づく）に関係し、データの所有権はNetApp, Inc.にあります。本契約に基づき提供されるすべてのネットアップの技術データおよびコンピュータソフトウェアは、商用目的であり、私費のみで開発されたものです。米国政府は本データに対し、非独占的かつ移転およびサブライセンス不可で、全世界を対象とする取り消し不能の制限付き使用权を有し、本データの提供の根拠となった米国政府契約に関連し、当該契約の裏付けとする場合にのみ本データを使用できます。前述の場合を除き、NetApp, Inc.の書面による許可を事前に得ることなく、本データを使用、開示、転載、改変するほか、上演または展示することはできません。国防総省にかかる米国政府のデータ使用权については、DFARS 252.227-7015(b)項（2014年2月）で定められた権利のみが認められます。

## 商標に関する情報

NetApp、NetAppのロゴ、<http://www.netapp.com/TM>に記載されているマークは、NetApp, Inc.の商標です。その他の会社名と製品名は、それを所有する各社の商標である場合があります。